

製品名: パーキンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21149

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:52kD;Observed MW:52kD

抗原情報

遺伝子名	PARK2
別名	PARK2;PRKN;E3 ubiquitin-protein ligase parkin;Parkinson juvenile disease protein 2;Parkinson disease protein 2
遺伝子 ID	5071.0
SwissProt ID	O60260
免疫原	ヒトパーキンの組み換えタンパク質

背景

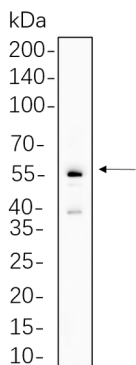
細胞局在: 細胞質。この遺伝子の正確な機能は不明であるが、コードされているタンパク質は、プロテアソーム分解のための基質タ

ンパク質の標的化を媒介する多タンパク質 E3 ユビキチンリガーゼ複合体の構成要素である。この遺伝子の変異は、パーキンソン病および常染色体劣性若年性パーキンソン病を引き起こすことが知られている。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生じる。この遺伝子には、さらにスプライスバリエーションが報告されているが、現時点では転写産物の裏付けがない。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを Parkin ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。